

大学間発達障害支援ネットワークの構築と 幼保専門職業人の養成

平成 24 年度「大学間連携共同教育推進事業」選定取組



幼児の療育をめぐる構造的な課題 ステークホルダーとの課題の共有

- 療育施設と幼稚園・保育園の間の療育情報の共有不足 (・ 親による障がい受容の難しさ
・ 幼稚園・保育園の療育指導力の不足)
- 幼児期における療育指導施設の不足や就学前健診（5歳児健診等）実施の必要性
- 幼稚園・保育園から小学校への移行支援の不十分さ



大学コンソーシアム佐賀 佐賀県内全大学・短大

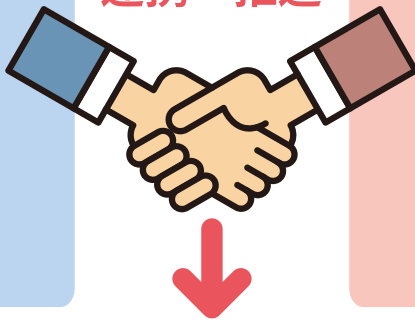


ステークホルダー 連携機関

- 佐賀大学
- 西九州大学
- 九州龍谷短期大学
- 佐賀女子短期大学
- 西九州大学短期大学部
- 放送大学佐賀学習センター

連携校

連携・推進



- 佐賀県
- 佐賀県教育委員会
- 佐賀県国公立幼稚園会
- 佐賀県私立幼稚園連合会
- 佐賀県保育会
- 佐賀県届出保育所子育て支援会
- 佐賀県社会福祉協議会

幼児教育の専門職業人を目指す学生の専門性を向上させることにより、発達障害の幼児が
ニーズにあった療育を幼稚園や保育園で受けることができるようにするための2つの事業



大学間発達障害支援ネットワークの構築 地域貢献

佐賀県の大学と地域（自治体等）が連携した大学間発達障害支援ネットワークの構築

- 大学間連携による発達障害のある幼児への支援
- 佐賀県療育支援センター等の県の機関と連携した、相談や療育指導の実施
- 支援実習の場としてのネットワークの活用
- 発達障害等に関する講演会の開催による理解推進
- 連携校が有する療育指導資源の活用



地域の療育ニーズに対応



大学間共通教育プログラムの開発 発達障害への確かな支援力を有する幼保専門職人の養成

共同教育の開発・実施

- 小児医療、心理、教育・保育、福祉・家族支援の各分野に亘る体系的知識の習得
- 支援実習により、幼児がもつ「困り感」を様々な視点から捉える力の育成
- 療育指導法の基礎を習得



「子ども発達支援士(基礎)」
の資格認定

ステークホルダーと一体となったPDCAサイクルの構築

- ステークホルダーからの参加を得た事業推進体制の整備
- 共通評価観点（ルーブリック）の策定とそれに基づいた評価
- ステークホルダーによる社会的評価の把握と外部評価をもとにした教育改善



教育の質保障



取組の成果

発達障害の療育ニーズを有する幼児が、継続的に支援を受けることができる